

私の重粒子線がん治療体験

前全国知事会会長・前岐阜県知事

梶原 拓

1. 重粒子線治療との出会い

平成15年1月6日 健康診断 天皇陛下前立腺がん罹病の公表 PSA45、6月 放射線医学総合研究所附属病院で治療、7月 全国知事会議を飛騨高山で、9月 全国知事会会長に 三位一体改革（国と地方の役割分担） 患者仲間の「善律会」

2. 先端的医療の恩恵を広く

施設の普及 入院中会議 建設と運営のコストダウン 普及モデルの開発 人材の養成 有志の知事会議 平成16年度予算計上

3. 健康保険医療のあり方

健康保健の適用 国家財政と医療費の問題 根本的解決は 医療サービスの切り下げと患者負担の増大ではなく、医療コストの低減、公費支出の重点化（難病・重病・高額負担）、そして自己責任（病気の予防）（軽い病気で重い治療を受けない）（自ら学習）の方向へ

4. 重粒子線は日本発の先端治療法

施設・システムの輸出 先端的医療技術外国依存の是正 科学技術大国へ 国家目標の設定 追いつけ・追い越せ→追いつかれない・追越されない=どんどん先を行く 軍事大国～経済大国～人材大国へ 情報社会の社会資本は人材 チカラ～カネ～ヒト 人材大国の2本柱 科学技術と芸術文化 これこそ改革の本丸 日本再生の決め手 国力の傾斜配分を

5. 理想の医療とは！

1 必ず直る 2 直ぐ直る 3 痛くない 4 お金がかからない

少子高齢化時代の到来 貴重な人材活用の基礎は「健康」 健康政策も国家的最重要課題

6. ウェルネスの展開 [健康になるためには何でもあり]

補完代替医療 CAM 自然治癒力 統合医療IM 先端と伝統 東西医学・民間療法 南飛騨健康保養地づくり アンチエイジング・センター CAM国際会議フロンティア・センター 先端的医療技術の情報不足 専門医の壁 静岡、福井、兵庫各県の放射線治療施設を視察 県立岐阜病院で相談・紹介事業 自己学習 インターネットの活用